

秋の味覚 「鮭」



- 家計調査（二人以上世帯）結果より -

秋に連想するものとして、「読書の秋」、「スポーツの秋」そして「味覚の秋」など様々な「秋」があります。そこで今回は、家計調査の結果から「味覚の秋」の一つである「鮭」について見てみましょう。

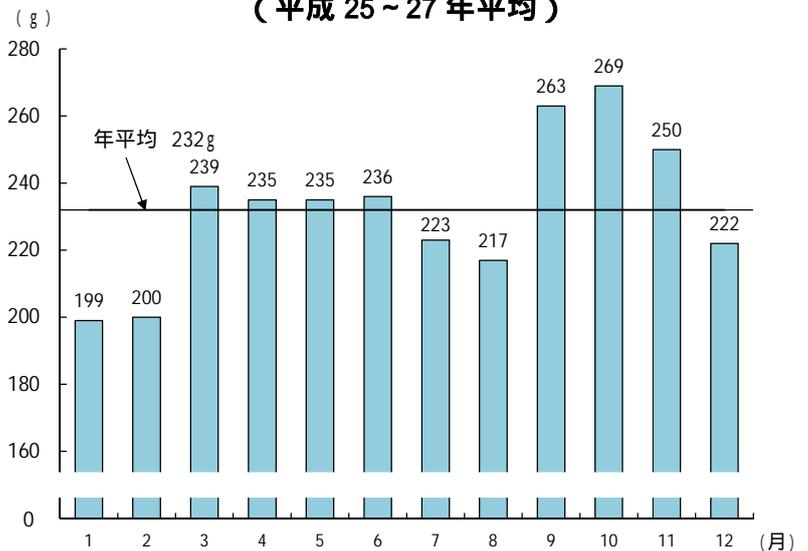
家計調査の結果表では鮭を「さけ」という品目名で表章しています。

9～11月に多い鮭の購入量

鮭は産卵期を迎えると生まれた川へと帰ってきます。その産卵期は9～11月で、水揚げのピークも同じ時期となります。この時期に店頭に並ぶこれらの鮭は「秋鮭」と呼ばれ、秋の味覚の一つとなっています。

1世帯当たりの「鮭」の購入量を月別に見てみると、10月が最も多く、次いで9月、11月の順に多くなっています（図1）。

図1 鮭の月別購入量
（平成25～27年平均）



北海道の購入金額が最も多く、全国平均の約1.5倍

「鮭」といえば北海道で特に多く漁獲され、石狩鍋やちゃんちゃん焼き、鮭のルイベなど、北海道の郷土料理として親しまれています。

平成27年10月における1世帯当たりの「鮭」の地方別購入金額を見ると、北海道地方が最も多く、全国平均の約1.5倍となっています（図2）。

図2 鮭の地方別購入金額
（平成27年10月）

